

UL Solutions、EtherCAT のサイバーレジリエンスを認証

UL 認証により、EtherCAT Technology Group (ETG) の評価が確認され、EtherCAT が変更なしでセキュリティレベル 2 に相当する IEC 62443/CRA 要件を満たしていることが認証されました。

UL Solutions が IEC 62443 に基づいて実施した試験の報告書および認証により、ETG の見解が裏付けられました。すなわち、EtherCAT 技術は、サイバー攻撃にさらされるシステム向けの要件であるセキュリティレベル 2 を、いかなる変更も行うことなく、すでに満たしています。産業用制御システムのサイバーセキュリティに関する国際標準である IEC 62443 (欧州規格版) は、欧州サイバーレジリエンス法 (Cyber Resilience Act : CRA) の基盤ともなります。

さらに今回の調査では、より高いセキュリティ要件に対してもハードウェアの変更は不要であり、ターゲットを絞ったソフトウェア強化により、EtherCAT システムを基盤としてさらに高いセキュリティレベルを実現できることが示されました。

UL は、異なる脅威シナリオを持つ 3 種類の代表的な EtherCAT システムを対象に、IEC 62443-3-3 で規定される 100 以上のシステム要件 (System Requirements : SR) をすべてマッピングし、EtherCAT が達成している適合度を評価しました。

UL Solutions のサイバーセキュリティ担当シニア&プリンシパルセキュリティアドバイザーである Alexander W. Koehler 氏は、次のように述べています。

「UL Solutions として、セキュリティ機能と“設計段階からのセキュリティ (enablement-by-design)”に加え、ハードウェアレベルで実装されたセキュリティを備えた産業用プロトコルと協業できたことを大変うれしく思います。これは産業用プロトコルの分野において、比類のないものです。IT セキュリティと OT セキュリティは、これまで必ずしも良好な関係にあったとは言えません。IT セキュリティ要件は、オフィス機器のような短い製品ライフサイクルを前提に策定されることが多く、長期間使用される産業機器とは対照的です。その結果、産業分野には、セキュリティが不十分、あるいは組み込まれていない、いわゆるレガシー製品が依然として多く存在します。その中で、EtherCAT は非常に前向きな例外と言えるでしょう。」

EtherCAT Technology Group 技術委員会 議長の Dr. Guido Beckmann は、次のようにコメントしています。「今回の広範な調査結果は、ETG の評価が正しかったことを確認するものです。EtherCAT は、今日すでに産業用途向けに高いレベルのサイバーセキュリティ保護を提供しています。試験および文書化された機能や対策は、EtherCAT デバイスのメーカーおよびユーザー向けに、私たちが今後策定していく推奨事項や仕様の基盤となります。」

ETG012026

2026 年 4 月 20 | ページ 2/2

写真:



リンク: www.ethercat.org/images/press/etg_012026.jpg

写真キャプション: UL Solutions、EtherCAT に対するサイバーセキュリティ認証を授与

左から: Martin Rostan, エグゼクティブディレクター、EtherCAT Technology Group

Torsten Förder, Beckhoff Automation サイバーセキュリティエキスパート

Alexander W. Koehler, UL Solutions, シニア & プリンシパル サイバーセキュリティアドバイザー

Sebastian Krug, UL GmbH, シニア・キーアカウント・エグゼクティブ

著作権: EtherCAT Technology Group

EtherCAT Technology Group (ETG):

EtherCAT Technology Group (ETG) は EtherCAT をオープン化し、テクノロジーの普及をはかるグローバル組織です。ETG の拠点は本部のあるドイツ、日本、アメリカ、中国、韓国にあり技術支援に力を入れています。

2003 年に設立された ETG は、現在メンバ数は 8650 社、79 カ国からの参加社で構成されています。

EtherCAT®:

EtherCAT は業界最速の産業用イーサネット技術であり、高性能、低コスト、使いやすさと柔軟なトポロジを特長としています。2003 年に発表後、国際標準規格としての認証を取得し、その後 2007 年に SEMI 規格の認証を取得しました。EtherCAT Technology Group が EtherCAT の継続的な開発と推進を担っています。EtherCAT は、誰もが実装または使用することが許諾されているオープンな技術です。

➔ 詳細情報 <https://www.ethercat.org/jp>

報道関係お問い合わせ先:

EtherCAT Technology Group

Paula Witas
Ostendstraße 196
90482 Nuremberg
Germany

Tel.: +49 (911) 5 40 56 226

press@ethercat.org

www.ethercat.org/press